※令和４年度以降入学生用

学校番号	1005

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理表現Ⅰ	2	1	・数研出版「EARTHRISE English Logic and Expression I Advanced」 ・数研出版「EARTHRISE アースライズ総合英語」 ・啓隆社「Baton Pass Type R1」

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・自律した学習者を目指してもらいます。先生と生徒の関わりだけでなく、生徒間の関わり、教材との関わりなど多方向の関わりを大切にします。
・話すことに関しては流暢さを意識してから正確性を高めていきます。
・クラスメートと協力して思考し、たくさん質問を出し、色々な課題に挑戦していってください。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・決まった表現でゆっくりはっきと話された天候、時間、物の値段など、日常生活に必要なことがらについて、内容を理解することができる。 ・趣味やクラブ活動などの身近なトピックについて、ゆっくりはっきりと話をされれば、具体的な内容を聞き取ることができる。	・２００語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読んだうえで、全体の要旨を理解し、大事な点を漏れなく理解することができる。 ・基本的な語句や表現で書かれた英文を読み、挿絵や写真、グラフなどを参考にしながら、概要を理解する事ができる	・簡単な語や表現を使って、互いの意見交換〈賛成か反対かなどの確認〉をすることができる。 ・相手の話す内容を理解できない場合に、必要に応じて、聞き返したり、意味を確認する事ができる。	・身近な事柄について簡単な紹介、説明ができる。 ・日常生活で必要な基本的な情報を他者に伝える事ができる。 ・自分の気持ちや考え、起こった出来事に関する事実などを簡単な語句や文を用いて短く話す事ができる。	・自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。 ・簡単な語や基礎的な表現を使いながら、接続詞を使って文と文をつないで説明文などまとまりのある文章を書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるともに、これらの知識を聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによるアウトプットやコミュニケーションの場面に応じて、適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う状況や目的に応じて、日常的な話題、時事問題や社会問題について、外国語で情報や考えを理解し、また相手に伝える事ができる。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、相手を尊重し、配慮と思いやりを忘れず、自分の発信する情報に責任を持ちながら、主体的・自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
１学期	Lesson 1 説明・紹介する Lesson 2 時を表す （現在・過去・未来） Lesson 3 時を表す 完了形	聞くこと	a: 英語の音声の基本的な特徴を理解している。 b: 日常的な話題（「自己紹介」や「休日や長期休暇の過ごし方」など）について、必要な情報を聞き取っている。 c: 日常的な話題（「自己紹介」や「休日や長期休暇の過ごし方」など）について、必要なもの情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 時制を表す語句の意味や働きを理解している。 b: 日常的な話題（「自己紹介」や「休日や長期休暇の過ごし方」など）に関する英語で書かれた短い文章を読んで概要を捉えている。 c: 日常的な話題（「自己紹介」や「休日や長期休暇の過ごし方」など）に関する英語で書かれた短い文章を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 時制を表す語句の意味や働きを理解している。 b: 日常的な話題（「自己紹介」や「休日や長期休暇の過ごし方」など）について、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 日常的な話題（「自己紹介」や「休日や長期休暇の過ごし方」など）について、基本的な語句や文を用いて話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 自分のことや日常生活について、紹介するために必要な書く技能を身に付けている。 b: 自分のことや日常生活について、簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自分のことや日常生活について、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson 4 能力・許可・義務を表す Lesson 5 依頼・勧誘や推量などを表す Lesson 6 「～される」を表す	聞くこと	a: 意図や提案、勧誘を表す表現を理解している。 b: 日常的な話題（「交通」や「課外授業」「文化」など）について、視覚情報を参考にしながら、理解している。 c: 日常的な話題（「交通」や「課外授業」「文化」など）について、視覚情報を参考にしながら、理解しようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 地図やポスター、ホームページのから情報を読み取りながら、日常的な話題に関する文章を読んで概要を捉える技能を身につけている。 b: 日常的な話題（「交通」や「課外授業」「文化」など）に関する地図や画像を見ながら、相手の意図を理解している。 c: 日常的な話題（「交通」や「課外授業」「文化」など）に関する地図や画像を見ながら、相手の意図を理解しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 自分の意志や意図を伝えたり、相手の気持ちを確認する表現を理解している。 b: 日常的な話題（「交通」や「課外授業」「文化」など）について、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 日常的な話題（「交通」や「課外授業」「文化」など）について、基本的な語句や文を用いて話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 助動詞、受動態の使い方や意味を理解している。 b: 日常的な話題（「交通」や「課外授業」「文化」など）について、基本的な語句や文を用いて書いている。 c: 日常的な話題（「交通」や「課外授業」「文化」など）について、基本的な語句や文を用いて書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
２学期	Lesson 7 「～すること」などを表す(to do) Lesson 8	聞くこと	a: 願望や使役を表す表現を理解している。 b: 社会的な話題（「ボランティア活動」や「学校生活」「環境問題」など）について、視覚情報も参考にしながら理解している。 c: 社会的な話題（「ボランティア活動」や「学校生活」「環境問題」など）について、視覚情報も参考にしながら理解しようとしている。	定期考査 （リスニング）

※令和４年度以降入学生用

	to do/do を使って表す Lesson 9 「～すること」を表す (doing)	読むこと	a: 不定詞や動名詞の働きを理解し、英文の内容を読み取る技能を身につけている。 b: 社会的な話題（「ボランティア活動」や「学校生活」「環境問題」など）について、ポスターやグラフも参考にしながら概要を把握している。 c: 社会的な話題（「ボランティア活動」や「学校生活」「環境問題」など）について、ポスターやグラフも参考にしながら概要を把握しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 願望や使役を用いた文の特徴や決まりを理解している。 b: 社会的な話題（「ボランティア活動」や「学校生活」「環境問題」など）について、事実や自分の考えを簡単な語句や文を用いて伝え合うことができる。 c: 社会的な話題（「ボランティア活動」や「学校生活」「環境問題」など）について、事実や自分の考えを簡単な語句や文を用いて伝え合おうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 不定詞、動名詞を用いた文に関する英語の特徴や決まりを理解している。 b: 日常的な話題（「ボランティア活動」や「学校生活」「環境問題」など）について、基本的な語句や文を用いて書いている。 c: 日常的な話題（「ボランティア活動」や「学校生活」「環境問題」など）について、基本的な語句や文を用いて書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson 10 doing/done を使って説明する(1) Lesson 11 doing/done を使って説明する(2) Lesson 12 人や物について説明する (who,which)	聞くこと	a: 関係代名詞や分詞の理解をもとに、人やものを描写する内容を捉える技能を身につけている。 b: 社会的な話題（「スポーツ」や「労働時間」「歴史的な偉人」など）について、視覚情報も参考にしながら理解している。 c: 社会的な話題（「スポーツ」や「労働時間」「歴史的な偉人」など）について、視覚情報も参考にしながら理解しようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 分詞や関係代名詞の働きの理解をもとに、英文の内容を読み取る技能を身につけている。 b: 社会的な話題（「スポーツ」や「労働時間」「歴史的な偉人」など）について書かれた文章を読んで、文の構造を理解した上で概要を捉えている。 c: 社会的な話題（「スポーツ」や「労働時間」「歴史的な偉人」など）について書かれた文章を読んで、文の構造を理解した上で概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 人物について描写する表現を理解している。 b: 社会的な話題（「スポーツ」や「労働時間」「歴史的な偉人」など）について、簡単な文や語句に関係代名詞や分詞を用いて、話している。 c: 社会的な話題（「スポーツ」や「労働時間」「歴史的な偉人」など）について、簡単な文や語句に関係代名詞や分詞を用いて、話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 分詞や関係代名詞の働きやきまりを理解している b: 社会的な話題（「スポーツ」や「労働時間」「歴史的な偉人」など）について、簡単な文や語句に関係代名詞や分詞を用いて、まとまりある文章を書くことができる。 c: 社会的な話題（「スポーツ」や「労働時間」「歴史的な偉人」など）について、簡単な文や語句に関係代名詞や分詞を用いて、まとまりある文章を書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
３学期	Lesson 13 時や場所について説明する Lesson 14 比較を表す Lesson 15 仮定を表す	聞くこと	a: 関係副詞や比較表現、仮定法の基本的な理解をもとに、社会的な話題（「歴史的な人物や建造物、出来事」や「世界の国々」「将来の自分」など）について話された内容を捉える技能を身につけている。 b: 社会的な話題（「歴史的な人物や建造物、出来事」や「世界の国々」「将来の自分」など）について、話された内容を聞き、視覚情報と併せて必要な情報、概要、要点を捉えている。 c: 社会的な話題（「歴史的な人物や建造物、出来事」や「世界の国々」「将来の自分」など）について、話された内容を聞き、視覚情報と併せて必要な情報、概要、要点を捉えようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 関係副詞や比較表現、仮定法の意味や働きなどの理解をもとに、英文の内容を読み取ることができる。	定期考査 （リーディング）

※令和４年度以降入学生用

			b: 社会的な話題（「歴史的な人物や建造物、出来事」や「世界の国々」「将来の自分」など）について、書かれた内容を読み、視覚情報と併せて必要な情報、概要、要点を捉えている。 c: 社会的な話題（「歴史的な人物や建造物、出来事」や「世界の国々」「将来の自分」など）について、書かれた内容を読み、視覚情報と併せて必要な情報、概要、要点を捉えている。	
		話すこと（やり取り）	a: 関係副詞や比較表現、仮定法などを用いた表現を理解している。 b: 社会的な話題（「歴史的な人物や建造物、出来事」や「世界の国々」「将来の自分」など）について、自分の考えや気持ちについて、簡単な語句や文を用いて伝えることができる。 c: 社会的な話題（「歴史的な人物や建造物、出来事」や「世界の国々」「将来の自分」など）について、自分の考えや気持ちについて、簡単な語句や文を用いて伝えることができる。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 関係副詞や比較表現、仮定法を用いて、自分の考えやその理由などを論理的に書く技能を身につけている。 b: 社会的な話題（「歴史的な人物や建造物、出来事」や「世界の国々」「将来の自分」など）について、簡単な文や語句に関係副詞や比較表現、仮定法を用いて、自分の考えやその理由などをまとまりのある文章で書くことができる。 c: 社会的な話題（「歴史的な人物や建造物、出来事」や「世界の国々」「将来の自分」など）について、簡単な文や語句に関係副詞や比較表現、仮定法を用いて、自分の考えやその理由などをまとまりのある文章で書こうとしている。	定期考査（ライティング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度